

平成23年度神経生理検査標準化事業報告

平成 24 年 3 月 6 日

三重県神経伝導検査標準化代表
済生会松阪総合病院 岡山安幸

<テーマ>

「橈骨神経生理検査の標準化に向けて」

<内容>

- ・橈骨神経(運動神経・感覚神経)伝導検査における記録電極位置、刺激電極位置、体位等について。
- ・各施設で行っている方法と検査マニュアル法との比較。

<目標>

- ・橈骨神経伝導検査の標準化を昨年より継続して実施していく。
- ・実際に誘発筋電計を用いて各施設の担当者が健常者の橈骨神経伝導検査を実施して検討を行ない、講習会等で発表する。

<参加施設>

- | | |
|---------------|-----------|
| ・三重県立総合医療センター | ・鈴鹿中央総合病院 |
| ・松阪市民病院 | ・松阪中央総合病院 |
| ・済生会松阪総合病院 | ・三重県立志摩病院 |
| ・市立伊勢総合病院 | ・紀南病院 |

<検討会>

- ・第1回神経生理検査検討会
日時 平成 24 年1月 21 日(土)
場所 三重県立総合医療センター

<活動実績>

- ・第60回日本医学検査学会
「橈骨神経における感覚伝導検査の施設間差について」
日時:平成 23 年6月 5 日
演者:三重県立総合医療センター 坂下文康 技師
- ・第10回三重神経生理フォーラム
「三重県における橈骨神経伝導検査(感覚神経)の施設間差について」
日時:平成 23 年 10 月 14 日
演者:三重県立総合医療センター 坂下文康 技師
- ・第41回日本臨床神経生理学会
「三重県における NCS 標準化と基準値作成の試み」
日時:平成 23 年 11 月 11 日
演者:紀南病院 岡本恵助 技師

平成 22 年度 伊賀名張地区標準化活動報告

- ◎ 2010/05/10 地区オリジナルサーベイ試料配布
- ◎ 2010/06/14 県標準化チェックサーベイ試料配布
- ◎ 2010/08/09 地区オリジナルサーベイ試料配布
- ◎ 2010/08/25 地区懇談会 開催
- ◎ 2010/11/04 地区オリジナルサーベイ試料配布
- ◎ 2010/12/15 県標準化チェックサーベイ試料配布
- ◎ 2011/02/08 地区オリジナルサーベイ試料配布
- ◎ 2011/03/08 県標準化チェックサーベイ試料配布

《内容詳細》

1) 標準化サーベイの実施

- ① 回数：年 3 回（12 月 / 3 月 / 6 月）
- ② 内容：県技師会より配布された試料（サンプル 1 と 2）を配布し集計。
☆ 本年度 6 月は、平成 21 年度県サーベイ試料を配布

2) 地区オリジナルサーベイの実施

- ① 回数：年 4 回（11 月 / 2 月 / 5 月 / 8 月）
- ② 内容：3 ヶ月毎に、自家製 P O O L 血清を 2Lot 分をずらして配布し集計。
☆ 今回が LotA と B なら、次回は LotB と C の様に、同一 Lot を重複して配布

3) 地区懇談会を 8 月 25 日（水）に伊賀市立上野総合市民病院にて開催しました。

出席者は 5 名で、年間の推移や今後等について雑談形式で意見交換をしました。

4) その他

- ① 県精度管理調査結果より伊賀名張地区施設の報告値を抽出し、地区サーベイ 9 月分として再集計して各施設に配布。
- ② 前年の県精度管理調査（平成 21 年度分）から 8 月分までの、一年間の各サーベイ結果を施設単位で一覧化した資料を作成配布。
- ③ 標準化サーベイ 4 回の報告値と SDI の推移を項目単位で抽出、グラフ化して配布。

伊賀地区は参加 6 施設と県内最小の地区として活動しています。集計作業や連絡を取り易い反面、懇談会が少人数になり開催し難くなりがちです。

今後も、小規模であるメリットを生かした活動を行きたいと思っています。

以上